



あゆみ



令和6年度 和光幼稚園「園だより」

「ことばのしっぽ『こどもの詩』
50周年精選集」読売新聞社

「おとく」
ママ いつでも
ぼくのこと
ぎゅーって（だきしめて）
していいよ
ぼくはあったかいから
さむいひは おとくだよ



【年長：オペレッタ「くれよんのくろくん」】

おゆうぎ会 みんな輝いていました

11月16日のおゆうぎ会には、ご家族の方々にたくさんおいでいただき、ご声援くださいましてありがとうございました。子どもたちの笑顔があふれたのりのりの歌やダンスなどに、ご家族の皆様のアたたかい手拍子や激励の笑顔によって、さらに楽しく盛り上がったようでした。子どもたちも達成感と充実感を十分に味わえたようです。おうちではたくさんの楽しいお話でいっぱいになったことでしょう。

園では10月初め頃からおゆうぎ会の準備に入りました。毎日少しずつ練習を重ね、2回の総練習を経てさらに熱が入ったようでした。特に年長は幼稚園最後のおゆうぎ会でもあり、幼稚園のお兄さん、お姉さんの意識も高まり、それぞれ思いも強くなっていきました。最後の演目の「唱」では、ゾンビの動きや表情を自分で考えながら表現していました。おゆうぎ会の意義がここにあると思います。

年中以下の園児たちも、それぞれの練習の中でいろいろなことを学んだと思います。他の組の練習を毎日見ていましたから、音楽を聴いたら自然に体が動いてそれぞれの歌やダンスをマスターしていたようです。おゆうぎ会が終わっても、曲を聞くと思い出しながら歌ったり、踊ったりしています。運動会や夏祭りなどもそうですが、練習や準備をとおして学ぶことが多いと思います。集団としての意識と協調性や我慢強さ、達成したことによる充実感や自信、そして主体性などにつながると考えます。

成長について、「AIに負けない子育て」（内田伸子著、シアース教育新社）には、乳幼児期から児童期にかけての「心の発達の特徴」は5つにまとめられています。

- ① 運動とことばの発達は順序が決まっています、階段を上るように進みます。ただし、階段の幅は子どもによってそれぞれ違います。「1歳で単語しか話せなかった子どもが2歳になった途端、上手に会話ができるようになった」という階段の幅が狭い子どもがいる一方で、「3歳までことばを話さなかったのに、4歳になって急におしゃべりになった」といった階段の幅が広い子どももいるのです。
- ② 心の発達のほとんどは、行きつ戻りつ「螺旋」のように進んでいきます。
- ③ 行動だけを見れば「戻る」あるいは「停滞している」ようでも、心や身体の中では見えない大事な力が育っています。
- ④ 心の発達には性差があり、女兒は男児よりも発達のペースが早く、社会の適応力も高いのです。
- ⑤ 大人の関わり方次第で、子どもの発達を促すことができます。子どもの主体性を大切にして「子どもの気持ちを尊重する保育」「子どもとの触れ合いを重視し、体験を共有するしつけ」で関わると、子どもの自生的な成長の力が発揮され、心はどんどん成長します。年齢はあくまでも目安なのです。

12月の行事予定

- 2日(月) 誕生会
- 3日(火) 避難訓練
- 4日(水) 「大きくなったら」テレビ撮影(年長児)
- 18日(水) お弁当の日
- 24日(火) クリスマス会・終業式
- 25日(水) ～1/7(火) 冬休み(1号認定園児)
- 29日(日) ～1/3(金) 年末・年始休業

* 1月の行事予定 *

- 6日(月) 保育開始(2・3号認定)
- 8日(水) 始業式(1号認定)
- 9日(木) 卒園記念写真撮影(年長)
- 23日(木) 年長組学年参観日

※行事等で質問などありましたら、お気軽にお尋ねください



お知らせ

- ・英語であそぼう教室(毎週火曜日) … 3日・10日・17日
- ・体育教室(毎週金曜日) … 6日・13日・20日
- ・サッカークラブ(毎週木曜日) … 5日・12日・19日

*11月4日に行われたPTAミニバレー大会は、みごとに和光幼稚園チーム【準優勝】に輝きました!ご協力ありがとうございました。

*今年度の【冷暖房費】を12月の保育料と一緒に徴収します。(園児1人1,000円)

*職員の外尾憂希が11月中旬より産休に入り山口静香が1歳児クラスの担任です。